



上尾市市民活動支援センター情報紙



むすびん

令和5年
7月
第49号

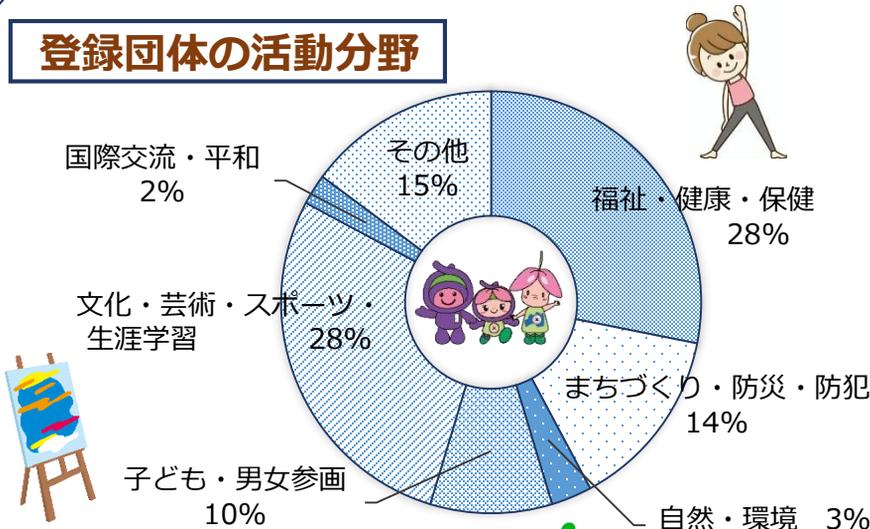
〒362-0075 上尾市柏座一丁目1番15号
TEL : 048-778-1810 FAX : 048-778-1820 E-mail : s53500@city.ageo.lg.jp

市民活動団体に関するアンケート結果

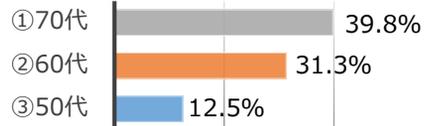
市民活動支援センターでは、第4次上尾市市民活動推進計画の策定にあたり、上尾市の市民活動の現状と課題を把握するため、アンケートを実施しました。むすびんでは、市民活動支援センター登録の市民活動団体に関するアンケートの主な項目の上位3番目までをまとめたダイジェスト版を紹介します。

調査対象▶市民活動団体 (R4年12月1日時点) 回収率▶79.5% (161団体中128団体)

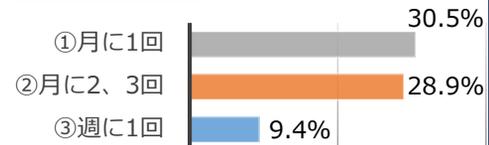
登録団体の活動分野



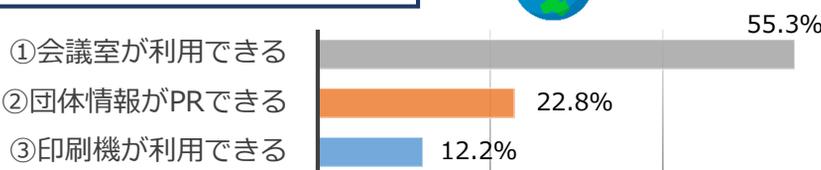
年齢構成



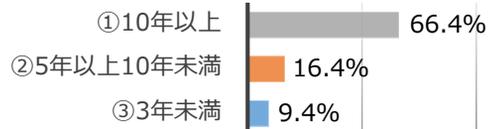
活動頻度



センターの登録理由

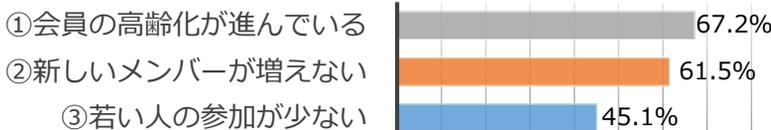


活動年数



活動上の課題

複数回答



活動資金

複数回答



市民活動団体からの要望として「高齢者の情報スキルアップ」「活動資金の確保」「活動拠点の確保」「活動内容の把握と継続サポート支援」「メディアへの情報提供」「専門家からの支援サポート」「人材育成」「市民活動支援センターの施設充実」などの声が寄せられました。市民活動支援センターでは、これらの調査結果を分析し、市民活動の活性化につなげていきたいと考えています。

市民活動団体の皆さまにはアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。



協働のまちづくり通信

上尾市協働のまちづくり推進事業は、市民活動団体から市と協働したい事業の提案を募集し、その中からふさわしい事業を採択し補助金を交付する事業です。多様化する社会的課題に対し、市民と市が互いに連携し、協力しながら解決していくことを目指す取り組みです。

6月28日(水)の第2次審査で採択が決定した3団体については、担当課と事業の役割分担を取り決め、7月から令和6年2月末まで協働事業を実施し、3月に事業報告会を開催する予定です。

① 一般社団法人 こどもとおとなのあそびとたいわ

所管課 子ども家庭総合支援センター

名称	街の止まり木@アトリエコルト
テーマ	不登校の子どもたちの居場所提供とつながり作り
事業内容	①不登校の子どもたちの居場所事業 – 立場の近い子ども同士の関係性が構築できる場を提供する。 ②不登校保護者の保護者会 – 「保護者の会」「父親カフェ」を実施する。 ③不登校交流会 – 親子・家族ぐるみで交流する機会を提供する。 ④上映会 – 不登校の生徒児童の心理やそれを支える環境に関する映画の上映会を実施する。



② 特定非営利活動法人 ふれあいねっと

所管課 市民協働推進課

名称	青空ひろば～本のある居場所～
テーマ	みんなのリビング～本のある居場所～
事業内容	尾山台団地の集会所及び旧管理センター前ひろばを利用して、原市・尾山台・瓦葺周辺の小中学生から高齢者まで、幅広い世代がつるげる「青空ひろば」を毎月1回程度開催する。子どもたちには家庭・学校・塾でもない居心地のよい居場所を、高齢者にはフレイル対策の場を、地域のつながりを深めることで提供する事業。今年度は「本」をテーマに実施する。



③ 認定特定非営利活動法人 彩の子ネットワーク

所管課 子ども支援課

名称	子ども服交歓会で子育て支援のまちづくり事業
テーマ	ボランティアを育成し「みんなで子育て」の地域づくり
事業内容	①子ども服交歓会の開催 – 子どもにまつわる課題解決に向け、子どもの成長を喜んで次に着る子どもに回していく「子ども服交歓会」を定期的で開催する。 ②ボランティアネットワークの構築 – 情報ツールを活用し、広くボランティアを募る。 ③「夢未来miniフェスタ」の開催 – 子どもがリアルに体験できる「学び」や「遊び」の場を提供する。



■ 市民活動体験教室「はじめの一步」**蓮の花詰めづくり**を開催しました ■

5月26日(金)市民活動支援センター会議室で、障がい児者芸術クラブの**大塚則子さん**を講師に迎え、**蓮の花詰めづくり**を開催しました。男女12名の参加者が、丸型の布をぐし縫いにして綿を詰め、糸で5等分にして梅の花を作りました。蓮の花托に貼り付ける作業では、少し苦勞する様子も見られましたが、色のバランスを考えながら楽しそうに配置していました。ぷっくりと色鮮やかな梅の花とうさぎの**蓮の花詰め**が完成すると、参加者たちは大喜びでした。終了後「もっといろいろなものを作りたい」「また企画して欲しい」などの感想が寄せられました。



▲ 熱心に教わる参加者



▲ 作品を手にする参加者と大塚さん



▲ 完成した作品



朗読ボランティアグループやまびこ

設立 1978年11月
 会員数 24人
 代表 今井 恵美子さん
 Eメール yamabiko-ageo@outlook.jp



■声を届けて45年

朗読ボランティアグループやまびこは、上尾市の視覚障害者に声で情報を届けることを目的に1978年に発足しました。身近な話題を集めた『声のおたより やまびこ』を届けていたのがはじまりで、現在は『声の広報あげお』や新聞、書籍の音訳で、利用者に喜ばれています。

コミュニティセンターを拠点に、24人がグループに分かれて不定期に活動しています。

■正しく伝える

音訳とは、文字を音にすることです。大事なものは上手に読むことではなく正しく伝えることです。カセットテープに代わり開発されたデジジーというシステムを使って録音を行います。

市の発行物や生活に必要な情報、インターネットにないこまごまとしたものを音声化するだけでなく、パソコンでデータを編集したり、CDにして発送したりとさまざまな活動をしています。利用者は、専用再生機（プレクストーク）を使ったり、パソコンに専用ソフトを入れて、録音図書を聞くことができます。

※デジジー…デジタル録音図書の国際規格のこと

■主な活動内容

1. 声の広報あげお（毎月）声の議会だより（年4回）
声の社協だより（年3回）声のデュエット（年1回）
2. 『やまびこジャーナル』
3. 対面朗読（随時）
4. 選挙公報（随時）

『声の広報あげお』の音声データを市ホームページで公開しています。ぜひお聞きください。 →→→



毎月発行の『声の広報あげお』は分量が多いため、メンバーで読む箇所を分担しています。グループごとに集まって音訳→校正→編集をします。文字だけでなく、紙面に使われている写真や図表、グラフをどうやったらうまく伝えられるか知恵を絞ります。人名や地名の読みが難しいものは下調べが必要で、特にアクセントは、利用者に自然に受け入れられるよう、標準のアクセントを心掛けます。要望があれば対面朗読も行い、利用者の声を聞く良い機会になっています。代表の今井さんは「広報のあの記事は〇〇さんの声だったねと言ってくれる方もいてみんなの励みになっています」と話します。



▲朗読ボランティアグループやまびこのみなさん

■喜びとやりがい

音訳は、手間も時間もかかる作業ですが、メンバーは視覚障害者の方の手助けができることに大きな喜びとやりがいを感じています。会で唯一の男性は「みなさん明るくてまじめな方ばかり」と話し、聞きやすい音訳を目指してお互いに切磋琢磨しながら日々努力を重ねています。



▲録音の様子

■会員募集

朗読ボランティアグループやまびこでは一緒に活動する会員を募集しています。入会には、養成講座の修了が必要です。ぜひお申込みください。また、身近に音訳を利用したい方がいましたら気軽にお問合せください。

《新会員養成講座》

◆日 時：9/7(木)～11/16(木) の毎週木曜日
全10回（10/26(木)を除く）
10時～12時

◆場 所：コミュニティセンター

◆募集人数：15人

◆参加費用：1,000円（資料代）

◆内 容：1回目 ボランティア活動について
視覚障害者の現状について
2回目～ 読み方の基本講座
パソコン作業の研修
図・表の読み方など

◆申込方法：はがきに①～⑤を明記して送って下さい

〒362-0075

上尾市柏座4-2-3

コミュニティセンター内
ボランティアビューロー
朗読ボランティア
グループやまびこ 宛

はがき
①住所
②氏名
③年齢
④電話番号
⑤応募理由

◆申込期間：7/3(月)～7/25(火) 消印有効

※応募者多数の場合は抽選、8月中旬までに連絡

◆問合せ先：コミセン内ボランティアビューロー

☎776-1988 10時～16時（日・月・祝以外）





イベント・ボランティア掲示板



※掲載中のイベントは中止になることがあります。事前にお問い合わせください。

■スズムシ！無料！頒布会！■

スズムシの無料頒布を行います。
飼育容器を持参して直接おいでください。

① 7月30日(日) 10:00~12:00

富士見小学校 (体育館裏)

② 8月 6日(日) 10:00~12:00

文化センター (入口付近)

③ 8月20日(日) 10:00~12:00

ショーサンプラザ (道路側)



問合せ：上尾スズムシの会

電話：090-2178-0626 (渡邊さん)

■会員募集■

上尾相撲甚句会では、一緒に活動する会員を募集しています。日本独自の文化である相撲甚句を覚えて福祉施設などで聴いてもらいましょう♪どなたでもOK。

あぁ〜、
どすこい どすこい!



活動日：月2回 午前中

場所：市内公民館など

参加費：会費なし

※時々、会場費用徴収あり

問合せ：上尾相撲甚句会

電話：048-781-1962 (阿部さん)

■はじめの一步■

「大人のためのマジック体験」教室

マジックを覚えて人前で披露してみよう!

日時：9月9日(土) 13:30~15:30

場所：プラザ22 第2会議室

定員：20人 (市内在住の20歳以上)

費用：1人500円 (材料費) ※当日集金

持ち物：筆記用具

講師：上尾マジッククラブ

申込：8月2日(水) 9時~電話受付

市民活動支援センターまで



■協働のまちづくり推進事業■

追加募集のお知らせ

地域の課題の解決に向けて、市と協働で実施したい事業提案を追加募集します。

詳しくは、市民活動支援センターのホームページをご覧ください。

◆追加募集期間

7月14日(金)~8月4日(金)

◆募集要項・応募様式集

市民活動支援センターのホームページからダウンロードできます。

◆個別相談

随時受け付けます。ご希望の方は事前に市民活動支援センターまでご連絡ください。



毎朝MLBエンゼルスの大谷選手の活躍を楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。熱帯夜で寝不足気味でもあの笑顔を見るだけで一瞬で元気になれますよね。野球だけでなく人柄や振る舞いも多くの人を魅了し、経済も気分もハッピー効果絶大です!! (直・明・枝)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています!

◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター



開館日：火~日 午前9時~午後9時 (日曜は午後5時迄)

休館日：毎週月曜、火~金の祝日、年末年始

電話：048-778-1810 ファクス：048-778-1820

Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

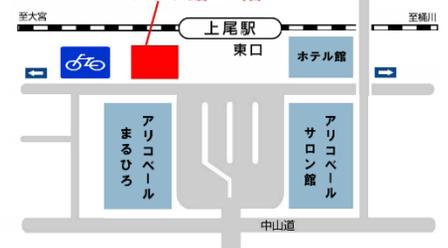
ホームページ：www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/

ツイッター：@Ageo_shiminkatu



【案内図】

上尾市市民活動支援センター
プラザ館 3階



公式ツイッターで情報発信中!
フォローお願いします<(_ _)>

情報紙タイトル“むすびん”は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつけたいという思いを込めています。